

テ〜タ
1

かつお節

4,637円

1世帯あたりのかつお節・
削り節の年間購入額
平成11年〜13年平均
(那覇市)



沖縄料理の
ダシの定番は
やっぱりかつお節さ〜

家庭でみそ汁などの汁物に使うダシといえは何だろうか？
沖縄の家庭での定番はなんといってもかつお節だろう。

那覇市における1世帯当たりのかつお節・削り節の年間購入金額（平成11年から13年の平均）は4,637円。都道府県庁所在地ランキングで2位の高知市を大きく引き離し堂々の**全国一位**となっている。全国平均1,242円の約4倍にもものほる消費額。一般に関東はかつおダシ、関西はこんぶダシが多いといわれる。昔は産地北海道のこんぶを日本海から北九州、瀬戸内海にかけて活躍していた輸送船によって大阪に運んでいた。沖縄へもこのルートを経て運ばれたようだ。

沖縄は産地から最も遠い地域であるのに、不思議なことに

こんぶの消費量でも全国一となっている。ともかく、ダシとしてよく使われる**両部門で全国制覇**？を成し遂げているのだ。かつお節の県内の特産地としては本部や宮古が有名で、県産品と輸入品はほぼ半々の比率らしい。

沖縄そばをはじめとする汁物のダシや、チャンプルー*などに混ぜ合わせる食材として、沖縄料理にかかせないかつお節。家庭からかつお節削りの音が消えても、食材の定番としての地位は揺るがない。「あそこの市場、スーパーのかつお節が1番!」というこだわりを持っている人も多いだろう。ちなみに2位以下は高知や静岡など黒潮流域地が多くみられる。

(資料) 総務省「家計調査」

